

## 全員協議会 会議録（要点筆記）

日時：令和6年10月8日（火）

場所：全員協議会室

午後1時30分 開会

午後1時40分 閉会

### 【教育長発言】

榊原雅晃教育長：10月1日付で半田市教育委員長として就任いたしました榊原雅晃と申します。半田市教育委員会は、昭和23年に知多半島で最初に設置され、本年で76年目を迎えます。この歴史と伝統ある半田市教育委員会の委員長として、その重責を担うことに、身の引き締まる思いであります。誠心誠意、全力で職務に取り組んでまいります。

現在の学校教育は、教員の働き方改革、それに伴う部活動改革、教育DXの推進、教員不足の解消、施設の老朽化対策など、さまざまな課題に直面しており、これらに同時並行で取り組まなければならない厳しい状況にあります。当然ながら、いずれも疎かにできない重要な課題ばかりです。こうした将来に関わる課題解決を進める一方で、今、目の前にいる子どもたちのために、学習指導要領の趣旨に沿った授業や学校行事を実施し、いじめ・不登校問題への対応、特別支援教育のさらなる推進など、従来からの課題にも引き続き取り組む必要があります。目の前の子どもたち、そして将来の子どもたちのために、さらには保護者や地域、学校で働く先生方のために、教育委員会として全力で学校教育の諸課題解決に取り組んでまいります。また、半田市教育委員会では、キャリア教育を基盤とし、コミュニティ・スクールをいち早く全小中学校に導入し、地域とともに歩む学校、地域に開かれた学校の実現を目指して取り組んでいます。さらに、半田市総合教育会議では、「幸せになるための教育」というテーマを掲げ、その具体化を進めているところです。これまでの実践を継承し、「元気いっぱい、笑顔いっぱい、優しさいっぱい」に子どもたちが、自ら通いたくなる学校、保護者や地域の方々が通わせたい学校、そして教職員が勤めたいと思える学校づくりに向け、市内の小中学校および幼稚園の魅力向上に努めてまいります。さらに、高度に情報化が進展し、社会が急速に変化する現代においては、生涯にわたる学びがますます重要になります。そのため、学校教育だけでなく、社会教育や生涯学習の役割も極めて大きなものとなっています。教育委員会として、学校を卒業した青少年や成人が、学びたいときに学べる環境、やりたいときにスポーツに触れられる環境を整えることで、すべての世代の方々が学びに向かう意欲を高め、「元気・笑顔・やさしさいっぱい」の輪が市民全体に広がることを願っております。

私にとっては身に余る大役ではございますが、教育委員の皆様、教育委員会事務局の職員と力を合わせるとともに、市議会の皆様のご意見を頂きながら、半田市の子どもたち、保護者や地域の皆様、ひいては半田市民の皆様のために、全力で取り組んでまいります。

【報告案件】

1. 乙川東小学校改築等事業に係る PPP/PFI 手法導入優先的検討の結果について

森田知幸教育部長：資料に基づき説明

加藤美幸議員：PPP/PFI 手法導入審査委員会の構成メンバーとその内容について教えてください。

伊藤奈美総務部長：PPP/PFI 手法導入審査委員会は、副市長を委員長とし、企画部長、総務部長、建設部長及び対象施設の担当部長を委員として構成し、実施しています。検討項目については、基本指針に基づく内容があるため、担当部局から説明を受けた上で判断を行います。

加藤美幸議員：構成メンバーには庁外の方は含まれていないという認識でよろしいでしょうか。

伊藤奈美総務部長：庁内の組織で構成しております。

午後1時40分 閉会